

ICT授業について



飯田 洋司 議員

質問 美浦村で小学校3校のICT授業が導入され、3年たった。ICT授業の効果や今後の方針などを伺う。

答弁(教育次長) ICT授業の効果として、現行の学習指導要領で重視されている思考力・表現力・判断力の育成に役立っている。今後の方針の一つ目として、児童生徒の学力が平均より下の子どもたちの底上げを図ること。二つ目として、平成26年度に美浦中学校へ電子黒板を普通教室に14台、タブレット50台の整備を行う。美浦中学校に電子黒板を整備することで、



大谷小学校でのICT授業

ICT支援員の対応が必要となる。今後もICT研修会を行い、今以上にスキルアップをしていきたい。

大山病院跡地の再開発について

質問 大山病院跡地の財務省所有地を今後取得し、新たな事業を計画しているのか。

答弁(経済建設部長) 具体的な計画がない中で、先

行的に土地を取得してしまふのは、今の村財政状況から考えると難しい。まずは進出していただけのような企業を村として全力で誘致し、企業が進出してくれる見通しがついた中で、用地を取得したい。



大山病院跡地

江戸崎消防署美浦出張所について

質問 江戸崎・美浦の統合消防署が完成後、江戸崎消防署美浦出張所跡地をどのように有効活用するのか。

答弁(総務部長) 現段階で、平成28年度に美浦出張所の建物は解体をする方向で計画に位置づけられている。跡地の活用として、茨城県警より美駒駐在所の改築を予定しており、敷地の一部について借用の要望がある。

また、建物利用等については検討していないが、利活用例として、保育所の駐車用地、防災備蓄倉庫、シルバー人材センターの拠点が考えられる。解体以外での現建物の活用ができるか、その方向性を検討していきたい。



江戸崎消防署美浦出張所